文部科学省「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(女性リーダー育成型)」 2025 年度 女性研究者学術論文発表支援事業 実施要項

I. 【概要】

本事業では、女性研究者が研究成果を発信するための論文作成にかかる費用(A 国際論文英文校閲費、B 国際論文投稿費)を支援する。女性研究者の優れた研究成果を世界により多く発信し研究業績向上につげることを目的とする。

A 国際論文英文校閲費支援: | 件 | 5 万円以内

B国際論文投稿費支援: I 件 40 万円以内

年度内でI人当たり、A,B各I回までの支援に限る。A,B両方の申請も可。

2. 【応募資格】

徳島大学に所属する女性研究者

(特任教員、特任研究員を含む。学生及び博士の学位を有しない学術研究員等を除く。)

3. 【応募書類】

下記、A、Bの要項参照

4. 【応募締切】

最終募集メ切:2026年 Ⅰ月22日(木) Ⅰ5 時必着

但し予算限度額に達した時点で募集終了とする。その場合 AWA サポートセンターHP 上で周知する。

5. 【選考方法及び結果の通知】

申請書受領後、AWAサポートセンタ内において、順次審査を行い、申請者へメールで結果を通知する。なお、審査結果に対する問合せには応じられない。

6. 【提出・問い合わせ先】

AWAサポートセンター

E-mail: awa@tokushima-u.ac.jp

7. 【特記事項】

※本支援を受けた女性研究者は、文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境 実現イニシアティブ(女性リーダー育成型)」において実施する研究交流発表会にて演題登録、発表を行 うこと。また本補助金事業において実施する研修等にも積極的に参加すること。

A 国際論文英文校閲費支援

1. 【支援対象】

2025年4月1日以降に発注し、2026年2月末日までに国際学術雑誌への投稿用論文の英文校閲の納品が 完了するもの。申請時に他の研究費による立替払が完了していないもの。

- ※自身が主たる著者として発表するものに限る。
- ※支援の対象とする「国際学術雑誌」は、原則として、以下に掲げる基準に合致するものであること。
- (ア) 査読が行われる英文の学術雑誌であること(学会要旨は不可)。
- (イ) 投稿規定や編集委員の情報などが公開されていること。
- (ウ) 論文、もしくは論文要旨を、Web 等を通じて世界の研究者が閲覧できること。

2. 【支援金額等】

事業予算の範囲内で、原則1人あたり1件 15 万円以内

3. 【応募書類】

- (I)申請書A
- (2) 見積書(単語数入力等による概算見積書は不可)・請求書・領収証のいずれか(コピー)

4. 【決定後の手続】

本事業の支払手続きは、AWAサポートセンターで行う。

校閲原稿の納品後速やかに下記の書類を AWA サポートセンターまで提出すること。

- (1) 立替払による場合
 - ① 立替払請求書
 - ② 校閲経費の領収証(原本) または クレジットカード利用明細 領収証は「領収証」「Receipt」等の記載があり、件名、宛名、業者名、日付、金額の記載があるも の。決済完了メールの写しは不可。

クレジットカード利用明細は、確定済みのものとし、本人名義のカードを利用したものに限る。

- ③ 英文校閲を受けた原稿(コピー)
- ④ その他関係書類(請求書、納品書等)
- (2)立替払以外の場合
 - ① 校閲経費の見積書(原本)(社印及び代表者印の押印があること)
 - ② 校閲経費の納品書(原本)
 - ③ 校閲経費の請求書(原本)(社印及び代表者印の押印があること)
 - ④ 英文校閲を受けた原稿(コピー)

※注Ⅰ

本支援を受けた論文を学術雑誌に投稿後、掲載された場合は別刷またはそれに相当するものを、掲載されなかった場合はその旨の通知文を、AWAサポートセンターへ提出すること。

B 国際論文投稿費支援

1. 【支援対象】

2025年4月1日以降に国際学術雑誌へ掲載が決定し、2026年2月末日までに公開され、申請時に他の研究費による立替払が完了していないもの。(掲載(公開)予定が2026年3月中になる場合は要相談。年度を超える場合は対象外。)

※自身が主たる著者として発表するもので、申請者自身が支払いを完了している(完了予定)のものに限る。

※支援の対象とする「論文投稿費」は以下のものを含む。

論文・表紙掲載料、Web 掲載料、オープンアクセス料、別刷代など

※支援の対象とする「国際学術雑誌」は、原則として、以下に掲げる基準に合致するものであること。

- (ア) 査読が行われる英文の学術雑誌であること(学会要旨は不可)。
- (イ) 投稿規定や編集委員の情報などが公開されていること。
- (ウ) 論文、もしくは論文要旨を、Web 等を通じて世界の研究者が閲覧できること。

2. 【支援金額等】

事業予算の範囲内で、原則 | 人当たり | 件 40 万円以内。

3. 【応募書類】

- (I)申請書B
- (2) 見積書(概算見積書は不可)・請求書・領収証のいずれか(コピー)
- (3) 論文が掲載される雑誌の投稿規定が記された文書のコピー

4. 【決定後の手続】

本事業の立替払手続きは、AWAサポートセンターで行う。申請者は各自で支払いを行い、論文の掲載後速やかに下記の書類を AWA サポートセンターまで提出すること。

- ① 立替払請求書
- ② 経費の領収証(原本) または クレジットカード利用明細 領収証は「領収証」「Receipt」等の記載があり、件名、宛名、業者名、日付、金額の記載があるもの。 決済完了メールの写しは不可。

クレジットカード利用明細は、確定済みのものとし、本人名義のカードを利用したものに限る。

- ③ 掲載された原稿(コピー)
- ④ その他関係書類(請求書、納品書等)

文部科学省「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(女性リーダー育成型)」 女性研究者学術論文発表支援事業 A 国際論文英文校閲費支援

年 月 日

AWAサポートセンター長 殿

英文校閲費支援を下記のとおり申請します。

申 所属部局名 分野等名 職 名	
分野等名	
請 職 名	
氏 名 者	
連絡先 電話番号:	
E-mail:	
論文タイトル	
投稿(予定)学術雑誌名	
著者リスト ※申請者本人の名前に下線を引いてください。	
(名前・所属) ※論文記載(予定)の順に全共著者を記入してください。	
論文の概要及び	
申請者の役割	
※申請者が執筆し、投稿す	
る論文であることが分かる	
ように説明してください。	
校閲依頼業者	
校閲費の金額 ※15万円を超える額の申請はできません。	
(いずれか当てはまるものに○をつけてく	ださい)
円(見積額・請求額)	
英文校閲完了 年 月 日	
(予定)日	
英文校閲費用の (いずれか当てはまるものに○をつけてください)	
支払い方法 未払い	
支払い済み:クレジットカード・その他()	

※記入欄が不足する場合は、枠を広げてご記入願います。

文部科学省「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(女性リーダー育成型)」 女性研究者学術論文発表支援事業 B 国際論文投稿費支援(及び報告書)

年 月 日

AWAサポートセンター長 殿

論文投稿費支援を下記のとおり申請します。

申	所属部局	
T	分野等名	
請	職名	
者	氏 名	
	連絡先	電話番号:
		E-mail:
	論文タイトル	
論文掲載誌名		
著者リスト		
(名前・所属)		※申請者本人の名前に <u>下線</u> を引いてください。
		※論文記載の順に全共著者を記入してください。
論文公開(予定)日		
		年 月 日
論文投稿費		※外貨で記載する場合、申請時における日本円換算を括弧内に記載してください。
論文・	表紙掲載料、Web 掲載	※40 万円を超える額の申請はできません。
料、オープンアクセス料、別刷代		(いずれか当てはまるものに○をつけてください)
	など	
		(見積額・請求額
- Jiia	倫文投稿費用の	(いずれか当てはまるものに○をつけてください)
	支払い方法	未払い
		支払い済み:クレジットカード・その他()

[※]記入欄が不足する場合は、枠を広げてご記入願います。